

車のライトが反射し、輝いて見える雨どい。六甲山トンネル（撮影・中西大二）



## 3分間の宇宙旅行？ 六甲山トンネル

NEXTに  
動画

頭上を過ぎ去る光は、見えないはずの長約2・8キロの六甲山トンネルでは、雨星々が山をすり抜けてきたかのように。改道いの総延長が3キロを超える。一般的な修が進む神戸市の六甲山トンネルに現れた、幻想的な風景。そこには六甲山ならではの事情があった。

光の正体は天井に張り巡らされた雨どい。透明な樹脂製で、多くは幅約30センチ長さ約10センチ。トンネルを輪切りするように据えられ、対向車のヘッドライトが反射して輝く。

工事が終わる来年1月以降もといは見えるが、排ガスで汚れると輝きが失われる可能性も。管理する神戸市道路公社の担当者は「脇見せずに安全運転を」。

六甲山は灘五郷の宮水をはじめ豊かな水を育むが、それだけにトンネルの漏水が少なくない。同市灘区と北区を結ぶ全

通行料は普通車100円（朝夕は210円）、所要時間は約3分。秋の行楽に短い「宇宙旅行」を加えてみては。

（山路 進）